

横田にもオスプレイいらない 辺野古土砂投入やめろ

撤回求める院内集会

議員会館に
行こう!
3.25

- ◆米空軍特殊作戦軍が運用する特殊作戦機CV22オスプレイが横田基地に正式配備されてからおよそ5ヶ月が経ちました。この間、オスプレイが民家から数十メートルの地点でホバリング(空中停止)を行っていることが、近くの住民の撮影で判明。騒音が昼間の室内で約100デシベルと、環境基準を大きく超えているなど、すでに被害が出ています。
- ◆こうしたなか、米軍が最も重大と位置付ける「クラスA」の事故を2018会計年度(17年10月～18年9月)に2件起こしていたことが明らかになっており、このうち1件は日本国内の事故だった可能性があるとされています。オスプレイは関東一円で危険な訓練を行っており、学校や保育園、福祉施設、病院や住宅が密集する地域で離着陸を繰り返しています。住民のいのちと安全をいっそう脅かすもので絶対に許されません。即時配備撤回を求めていきましょう。
- ◆先の沖縄県民投票で、大多数の県民が辺野古新基地建設に反対の意志を表明しましたが、安倍政権はこの圧倒的な民意を無視して、3月下旬にも、辺野古の新たな区画に土砂投入を開始するつもりです。沖縄県民は政府に民意を示すとともに、本土に住む私たちにも「基地をこのままにはいけない」と投げかけています。最近、横田基地所属オスプレイが沖縄に暫定配備されたように、沖縄と東京は軍事的に密接な関係におかれています。こうしたことから、本集会は沖縄のたたかいと連帯した集会としても位置づけています。ぜひご参加ください。

日時・会場 3月25日(月) 15:00～16:30すぎ(開場14:30)

衆議院第一議員会館・地下1階・大会議室(300人)

内容 ミニ講演と新署名提出行動

新署名を立憲野党の議員の方々に手渡し、オスプレイいらない・辺野古土砂投入やめろの声を院内に広げる取り組みです。

講演 「民意の意味・メディアの果たすべき役割」(望月衣塑子さん・東京新聞記者)

※現在、元山仁士郎さん(沖縄県民投票の会代表)にもお話しいただくよう、依頼中です。

主催 オスプレイ反対東京連絡会・安保破棄東京実委・東京平和委員会

事務局/東京地評 電話03-5395-3171 FAX03-5395-3240

国会周辺図

